

第7回北海道 MIST 研究会開催のご報告

令和元年9月28日(土)にTKP ガーデンシティ・アパホテル札幌にて第7回北海道 MIST 研究会を開催させていただきましたのでご報告いたします。

一般演題では PPS、BKP, Vertebral Body Sliding Osteotomy など、6 演題のご発表をいただきました。我汝会さっぽろ病院 長濱 賢先生には、ご自身が開発された「低侵襲腰椎椎体間固定術 PETLIF (ペトリフ) の臨床成績と症例報告」を、推薦演題としてご発表いただきました。

一般演題の間に、症例検討として、急速に発症、進行した化膿性脊椎炎症例(81歳、男性)の治療方法について討論いたしました。

指定講演として、関西医科大学総合医療センター整形外科 准教授 小谷 善久 先生(前北海道 MIST 研究会代表)に「脊椎外科の低侵襲化と CAOS ナビゲーションから Robotics へ」と題する近未来的なご講演をいただきました。

特別講演では川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学 主任教授 長谷川 徹 先生に「低侵襲脊椎外科の現状と今後の医療安全」のご講演をいただきました。胸腔鏡と脊椎内視鏡を駆使した多くの素晴らしい低侵襲手術症例・術中動画に加えて、合併症に関する教育的なお話も含めていただきました。

一般演題では大変活発な議論が、時に生じ、予定時間を30分ほどオーバーして研究会を終えました。研究会後の懇親会も大いに盛り上がりました。

ご多忙の中、ご参加・ご発表いただいた皆様には、改めましてこの場を借りて深く感謝申し上げます。

本研究会を成功裏に終えることができたのも、多くの先生方や旭化成ファーマ株式会社をはじめ、協賛していただいた企業の皆様のお力添えのおかげと存じます。

次回、第8回北海道 MIST 研究会は令和2年9月26日(土)に手稲溪仁会病院脊椎脊髄センター長の青山 剛先生のもとで開催される予定です。会員の皆様におかれましては、是非ともご参加いただきたいと思います。よろしくお願い致します。

第7回北海道 MIST 研究会 当番幹事

旭川厚生病院

川口 哲

